

I. 感染対策チーム（ICT）



【Clean handキャンペーン】

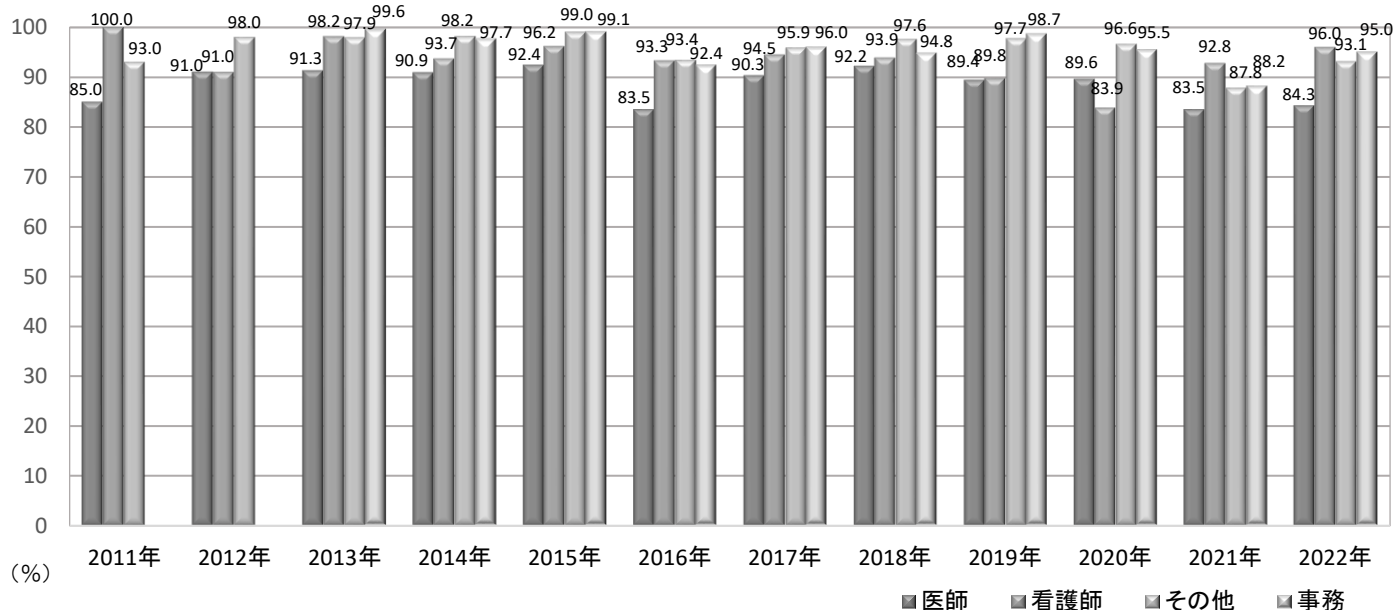
2010年度より毎年ICTを中心に医師、看護師、薬剤師、検査技師（細菌、放射線科）、リハビリテーションセンター、栄養部、事務職などによる約30名のプロジェクトチームを作成し、多職種による全病院的なキャンペーンの運営にあっている。「蛍光塗料による流水手洗い」「アルコール手指消毒」を隔年毎に実施している。2022年度は動画を用いた「蛍光塗料による流水手洗い」のレクチャーと実技手技確認を行った。

参加者は2,398名であり、全スタッフの92.2%の参加が得られた。職種別では常勤医師 570/676名(84.3%) (教授91.5%、准教授・講師 89.7%、助教・病院助手 79.9%、レジデント・研修医 88.7%)、看護師1,034/1,077名(96.0%)、その他のメディカルスタッフ 529/568名(93.1%)、事務職 265/279名(95.0%)であった（I-1）。

【環境ラウンド】

2011年度より看護部感染防止委員会によるラウンドを開始し（それまでは自主チェック）、2012年9月から感染制御部によるラウンド、2016年4月からICTの多職種によるラウンドを開始した。ラウンドは①病棟部門は1部署あたり1回/月、②侵襲的な手術・検査を行う外来、中央部門は1部署あたり1回/2か月、①②に該当しない部署は1回/年、定期的を実施し、2021年度の年間総ラウンド回数は病棟部門48回のべ312部署、中央部門35回79部署、それ以外の部署は30回30部署であった。

I-1 Clean handキャンペーン職種別参加者割合の推移



全体参加率	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
	2,411 (94%)	2,514 (94%)	2,347 (92%)	2,392 (88%)	2,518 (84.7%)	2,398 (92.2%)